



5月も学園の取組みがいっぱいでした！！

校長 西田和弘

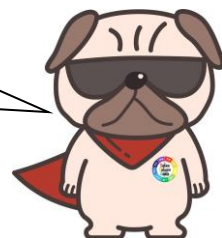
彩和学園としての取組みが5月は目白押しでした。まずは、恒例の「学園集会」です。1～9年生が小学校の体育館で集会を行います。9年生が1年生をエスコートしながら入場し、1年生は何となく誇らしげに、9年生は少し照れくさそうにしている姿があり本当にほほえましく、学園らしい取組であると感じる瞬間でした。そのあとは、1年生のあいさつや学園の歌の練習、そしてお楽しみのクイズ大会でした。学園歌の練習では、教職員が歌うとアンコールがおこり大変盛り上がりました。

次に、昨年度までは2学期に行っていた「部活動体験」を5月に行いました。6年生が各クラブに分かれ1時間ほど部活動を体験しました。小学生ははじめて本格的に専門競技の練習を行い戸惑う様子がありましたが、中学生は先輩らしく指導する姿が印象的でした。

そして、コミュニティースクール（CS）としての初めての取組みである「彩和学園運営協議会」も開催することができました。学校以外に6名の委員のみなさんにお集まりいただき、これからのCSの取組みについて交流することができました。富田林市としても初めてのCS制度ということもあり、まだ手探り状態ではありますが着実に実績を重ねていきたいと思います。そして、CSの取組みの一つである「寺子屋プロジェクト」も本格実施することができました。4～6年生がミナヨルで放課後学習をおこない地域ボランティアの方と交流することができました。この取組みは、いわゆる子どもと地域の大人の関係（ななめの関係）づくりを活性化させる有効的な取組みであると考えています。

さて最後になりますが、中学校のセクハラ・パワハラ窓口の紹介をしておきます。子どもたちと教職員は信頼関係の下学校生活をおこなっていますが、セクハラやパワハラの相談は以下の担当までよろしくお願いします。

「さいワン」からのお知らせです。
『本校には、セクハラ・パワハラの相談窓口があるよ。
担当の先生は「首席 福角・支援 CO 矢野」先生だから、
何か困ったことがあったら相談してみてね☆彡』



Together! 切磋琢磨 **MEIJIKE'** を合言葉に！

彩和学園 【めざす子ども像】

「今と未来、社会でいきる自分らしさを」～すすんで「挑戦」 つづける「継続」 つながる「共生」～